

減っており、大規模改修は考えてなく、何とか統合できないか考えている。

**問** 音訳図書作成は、現在も行っているのか。

**答** 毎月図書館で音訳ボランティアの方が作成した音訳版「広報いけだ」を、利用者宅へ配布している。

**問** 池田町のち支える自殺対策計画は、何処にどのよう公表されているのか。

**答** 自殺対策基本法に基づき町の計画として策定し、広報に掲載している。

**問** 狂犬病予防注射で登録頭数1,418頭に対し、予防接種頭数1,186頭であるが、約230頭は別の施設で予防接種をしたのか。

**答** 約230頭は、犬が高齢、病気などで受けられない頭数が含まれている。池田町の平成30年度の予防接種率は、83.6%である。

**問** 10月1日から消費税が上がるが、町としては手数料等を変更する予定はあるのか。

**答** 水道料金等の使用料は消費税増税により改正するが、温泉、体育館等の使用料は、来年4月1日において第6次総合計画に照らし

合わせて、改正が伴うものがあれば改正していきたい。

**問** 池田町の偉人、史跡をマンガでPRするため、池田町に關係のある戦国武将、観光、史跡等を舞台としたマンガを制作するための資料作成調査委託業務を行ったとあるが、結果及びこれからの方向性については。

**答** 町に關係のある事業について調査や報告書を基に検討を行ったが、直ぐに結論を出すのは早急との結論に至り、今後も検討を行うっていく。

**問** 保育園児の広域入所の状況について、大野町、揖斐川町の郡内と養老町の郡外と分けて記載してある意味は。

**答** 予算上で大野町、揖斐川町は給付費で、養老町は委託料で組んであり、給付額の差異はない。

**問** 老人福祉費で措置事業費の月平均単価は、かなり高額に見受けられるが、どのように算定しているのか。

**答** 一人当たり18万円から19万円の費用がかかるが、老人福祉法での基準額に基づいて算定している。

**問** ゆづりょう・ほっと館振興事業で、利用者人数が毎年減ってきているが、何故減ってきているのか、手立ではしているのか。

**答** 公民館關係の施設は、年々利用者人数が減少している。色々な教室及び講座を開設して利用者を呼び込む働きかけをしているが、高齢化や人口減少などにより、増加しないのが現状である。

◎令和元年度補正予算

**問** 中学校費の旧食堂・厨房解体工事設計委託料とは。

**答** 現在立っている旧給食センターを安全に取り壊す設計委託料である。

**問** 壊す範囲として、旧給食センターだけを壊すのか。

**答** 旧食堂、給食センター南の事務所も含まれている。

**問** 給食センターの跡地は部活動での利用、避難場所など、跡地利用の計画は。

**答** 来年度取り壊しをし、地域の方々の送迎場所、避難場所など広場的な利用を考えている。

**問** 地区公園施設設置補助金の遊具取り壊し料22万5千円とあるが、公園を作った時に補助金はあったが、この場合も補助金は使えるのか。

**答** 公園遊具の補助要綱の中に、撤去も半額の補助対象となると記載されている。

**問** 遊具取り壊しの見積りに、鉄の処分の売却費も計上されているのか。

**答** 見積りの段階だが、撤去する遊具はブランコ、ジャングルジム、滑り台で、何れも鉄製であり計上している。

**問** 10月から保育料の無償化の中で副食費について十分説明しているのか。

**答** 入園申し込みのパンフレットに掲載し、今後は「広報いけだ」でも周知を図っていく。保育料に副食費は含まれているが、主食費は保育料以外で納めていただいており、保育園主食費は500円、副食費は3,500円で、あわせて4,000円である。

**問** 保育料の無償化は、3歳未満児は変わらないのか。

**答** 3歳未満児は現行どおりで、3歳以上児の改正である。

**問** 幼児教育無償化補助金2,960万円とは。

**答** 子育ての為の施設利用給付金制度があり、一人当たりの限度額、月額25,700円、延長保育料11,300円が新たに対象となり、この合計額が無償化補助金となる。

**問** 片山保育園の園庭法面の草が大変繁茂している。防草シートで押さえることが出来ないのか。

**答** 開園時に種子の吹きつけをしたが、草に負けてしまっているので、今後検討していきたい。

**問** 法人立こども園についても10月からの無償化の対象となり、保護者から保育料が払われないが、こども園には影響がないのか。

**答** 今後、臨時交付金として国から交付されるので運営上の影響はない。